

International Shwe Han Thar Ariya Dhamma Center
Eiddhipala Mountain, Near 115-Mile Post,
(Yangon-Nay Pyi Taw Expressway),
Phyu Township, Bago Region, Myanmar.
Phone: +95 9 952077017



世界の指導者皆様、および親愛なる支援者の皆様への公開書簡

世界の指導者の皆様、高潔なる支援者の皆様、そしてご来訪の皆様へ

世界各地の皆様へ、心からのご挨拶を申し上げます。

私は、ミャンマー在住の仏弟子であり、精神的実践者、そして著述家でもある

アシン・イディパラ (Ashin Eiddhipala) と申します。本日私は、私たちの世界が

直面している極めて深刻な現実と、人道的な危急の課題について、皆様に広くお伝えしたく筆を執りました。

私たちは国、民族、宗教、気質、そしてイデオロギーによって分断された地球に生きていますが、「苦しみを感じ、平和を希求する」という人間としての根本的な経験は、誰もが等しく共有しています。苦痛を望む魂など、この世に一つも存在しません。しかし悲劇的なことに、対立する思想や信仰が行き詰まった末に、内戦や危機が勃発してしまいます。そして、その衝突の最も過酷な代償を払わされるのは、常に何の罪もない未来の世代、すなわち子どもたちなのです。

難民としての避難生活が引き延ばされる中で、子どもたちは人格形成において最も重要な時期に教育を受ける権利を奪われ、その未来は完全に閉ざされています。教育を受けられない世代の台頭は、国家から将来の知識人、専門家、そして先見の明を持った指導者を奪うだけでなく、社会危機の深刻化や犯罪率の増加を必然的に招くことになります。

現在、世界はパンデミックや自然災害（洪水、嵐、地震など）、そして戦争の惨禍という連続する困難に直面しています。国際社会の皆様もよくご存知の通り、私たちミャンマーはこれらの重なる災難により、並大抵ではない苦しみを耐え忍んでいます。しかし、これらすべての逆境の中で、最も破壊的な疫病と言えるのは、人々の間で精神力が著しく低下し、絶望感が蔓延していることです。

私にできる限りの貢献をしなければならないという強い使命感に突き動かされ、私は「エデュケーション・シティ（教育都市）プロジェクト」を立ち上げることを固く決意いたしました。この取り組みは、「人的資源の開発、道徳心の向上、そして教養があり責任感を持った模範的な市民の育成」に捧げられるものです。

「慈悲と教育には、民族、宗教、あるいはイデオロギーの境界など存在してはなりません。」

私は、子ども一人ひとりの教育、安全、そして幸福を確保することこそが、この地球上で最も気高き至高の人道的美德であると深く信じております。

エデュケーション・シティ・プロジェクトにおいて、私たちは以下の実現を誓います。

受け入れ規模： 最大 20,000（2万）人 の生徒を受け入れます。

教育の範囲： 卒業まで 完全無償（教育の寄付）、かつ 全額資金援助による全寮制システム のもとで、総合的な中学校および高校教育を提供します。

プロジェクト予算： この壮大な開発プロジェクトの総見積もり費用は、2億1000万米ドル（約210 Million USD） です。

それゆえ、私はこのプラットフォームを通じて、世界各国の指導者、慈善活動を行う大富豪の皆様、そして慈悲深い支援者の皆様に、謹んで心からのご案内を申し上げます。どうか宗教の垣根を越え、人類を一つの家族として見つめ直し、皆様の高潔な善意と力に応じてご支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。私たちは子どもたちと共に、世界中で人道支援活動を続けておられるすべての支援者の皆様の、寛大なご心意気と尊い功德を心よりお待ち申し上げます。皆様がすべての危険から守られ、心身ともに深い平穩に満たされますことを、心よりお祈り申し上げます。

敬意を込めて

アシン・イディパラ（Ashin Eiddhipala）

